

第48回“木材の実用知識”講習会のご案内

木材産業の安全に関する取り組み

木材加工機械は高速回転した刃物に木材を送る機構を持つものが多く、また、木材加工従事者は必然的に刃物の近くで作業することになります。近年では、加工の自動化や遠隔操作など木材加工の現場も変わりつつあるが、いまだに木材産業は他の産業に比べて作業事故の発生率が高い傾向があります。木材産業を継続して発展する産業とするためには、若者や高齢者、女性、外国人など多様な人々が安心して働くことのできる環境にしなければならないでしょう。

そこで、今回の「木材の実用知識」講習会では、木材産業における安全をテーマとして、木材産業における作業事故や安全対策の最新情報をご提供いただくこととしました。また、併せて、林業における安全に関する取り組みや安全とともに問題になる作業環境に関する情報として木材加工によって発生する粉塵についても情報提供を行うこととしました。

木材の生産、流通、木材製品の開発・製造に携わっている方々はもちろん、住宅・建築分野、大学・試験研究機関の方々、さらにはこれまで木材利用に携わってこられなかった他分野の方々なども奮ってご参加いただきますよう、ご案内申し上げます。

記

日時：令和7年2月17日（月） 13:00～16:40

場所：東京大学農学部 弥生講堂アネックス・セイホクギャラリー（東京都文京区）

web 併用

主催：公益社団法人日本木材加工技術協会

後援（予定）：（一社）全国木材組合連合会、日本合板工業組合連合会、日本集成材工業協同組合、（公財）日本住宅・木材技術センター、日本繊維板工業会、（公社）日本木材保存協会、日本木材防腐工業組合、（一社）日本木工機械工業会、（一社）日本CLT協会

受講料：会員 10,000 円、非会員 20,000 円（テキスト代含む、後援団体会員は会員扱いにいたします。また、今回入会申込み者は会員扱いにいたします。）

定員：50名

〆 切：令和7年2月12日（水）厳守

申込方法：当協会ホームページ（<https://www.jwta.or.jp/>）からお申し込みください。

プログラム（予定）：

（敬称略）

- | | | |
|-------------|----------------------|--------------------------|
| 13:00～13:10 | 開会挨拶 | （公社）日本木材加工技術協会会長 信田 聡 |
| 13:10～14:00 | 木材産業における労働災害と工場火災の現状 | 林野庁 木材産業課（調整中） |
| 14:00～14:50 | 木材産業における労働災害と安全対策 | 職業能力開発総合大学校 飯田隆一 |
| 14:50～15:00 | （休憩） | |
| 15:00～15:50 | 林業の労働災害の最近の傾向と研究 | 森林総合研究所 林業工学研究領域 猪俣雄太 |
| 15:50～16:40 | 木材加工から発生する粉塵とその対策 | 森林総合研究所 木材加工・特性研究領域 藤本清彦 |